

宮城県女川町総合運動場仮設住宅および コミュニティ施設の建設に関わるボランティアの募集

概要

坂茂建築設計 + ボランティア・アーキテクト・ネットワーク (VAN) では、宮城県女川町より、189戸の仮設住宅とコミュニティ施設の建設を依頼されました。平地の少ない被災沿岸部では仮設住宅用地の不足が問題となりましたが、その解決策としてコンテナを積層させた2～3階建ての仮設住宅を建設します。

既存のプレハブ平屋型仮設住宅の内部は、十分な収納がないため、部屋が物で溢れて生活に支障をきたしていますが、この多層式仮設住宅では、合理的な壁面収納をボランティアの手で取り付け、十分な収納スペースを確保するようにしています。

また、付帯するコミュニティ施設として、集会所、マーケット、図書室やアトリエとして利用される生涯学習センター（音楽家の坂本龍一氏、日本画家の千住博氏による寄贈）を建設します。

これらの建設は施工業者によって行われますが、高度な技術が要求されない作業については、興味を持っていただける方々に広く建設作業に関わっていただける機会を設けたいと考え、ボランティアの募集をいたします。ボランティアは8月下旬から開始し、共同生活をしながら建設作業を行います。

場所： 宮城県・女川町総合運動公園内野球場（宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原）

作業内容：

- 1) 仮設住宅へ設置する壁面収納の製作と取り付け
- 2) コミュニティ施設の建設

* プロジェクトの詳細については坂茂建築設計のホームページをご覧ください

日時： 2011年8月22日から9月下旬

* 最低4日以上の滞在をお願いいたします。

* 交通費は自己負担で現地集合・現地解散とし、滞在する場所、滞在中の食事および風呂などはVANで提供いたします（現在利用されていない女川第一小学校の教室での共同生活を予定しています）。

* 申込み方法は次ページを参照してください。

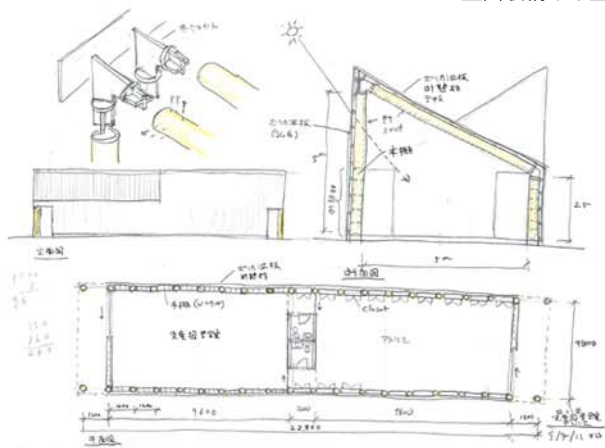
ボランティア・アーキテクト・ネットワーク (VAN)
〒156-0043 東京都世田谷区松原 5-2-4 坂茂建築設計内
Tel : 03-3324-6760 (原野)



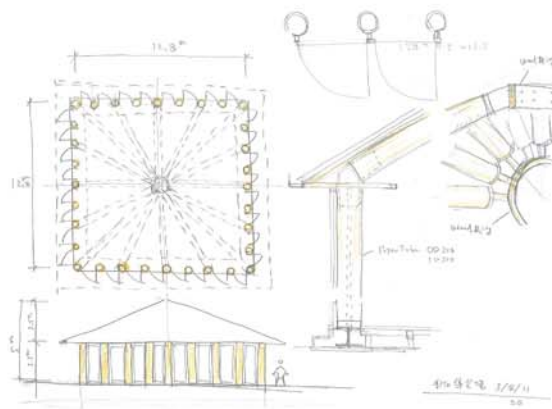
壁面収納ある室内



仮設住宅の内観



アトリエ/図書館



集会所

京都造形芸術大学から女川町プロジェクトに参加される皆さんへ

坂茂建築設計 + VANによるボランティア活動(女川町プロジェクト)は、他の復興支援活動と同様に自己責任での参加が原則です。それをふまえて、教学事務室で定める以下の手続きを行ってください。
通学部・大学院・通信生で手続きが異なります。注意してください。

通学部 1~4 回生の場合

メールで参加表明をする

メールの題名を「VAN 参加希望(氏名)」とし、本文に

- ・氏名(フリガナ)
- ・大学名、学科、コース、学年
- ・学籍番号
- ・参加期間(○月○日~●月●日まで)
- ・電話番号
- ・メールアドレス(PCメールが受信可であること)

以上を全て記入し、

ktfe@office.kyoto-art.ac.jp (造形大プロジェクトセンター・北村)

van@shigerubanarchitects.com (VAN ボランティア統括・宮幸さん)

上記2つのアドレスに同時送信してください。



電話または直接面談

メール受信から2日以内に、PJC から連絡をし、面談を行います。

主な項目は、
・現地までの交通経路と前後の予定確認
・蒼山会交通費補助についての説明 などで、15分程度の予定です。



必要書類の記入・提出

事前に所定のボランティア活動届と時間割表コピーの提出が必要です。

事前に大学に持参できない場合はメール提出などの相談に応じます。詳細は面談時に説明します。

注意

- ・1回生はグループ・ワークショップ(ねぶた)及び学園祭期間中の参加は認めません。
- ・全回生ともに、集中授業の履修者に対する公休扱いは一切認めません。
- ・PJCでの面談のほかに、履修状況確認等のため所属学科による事前面談があります。

大学院生（通学部）の場合

メールで参加表明をする

メールの題名を「VAN 参加希望（氏名）」とし、本文に

- ・氏名（フリガナ）
- ・大学名、研究科名、専攻、分野、学年
- ・学籍番号
- ・参加期間（○月○日～●月●日まで）
- ・電話番号
- ・メールアドレス（PCからのメールが受信可であること）

以上を全て記入し、

ktfe@office.kyoto-art.ac.jp（造形大プロジェクトセンター・北村）

van@shigerubanarchitects.com（VAN ボランティア統括・宮幸さん）

上記2つのアドレスに同時送信してください。



電話または直接面談

メール受信から2日以内に、PJCから連絡をし、面談を行います。

主な項目は、

- ・現地までの交通経路と前後の予定確認
- ・参加期間中に履修科目が無いことの確認

などで、15分程度の予定です。



必要書類の記入・提出

事前に所定のボランティア活動届と時間割表コピーの提出が必要です。

事前に大学に持参できない場合はメール提出などの相談に応じます。詳細は面談時に説明します。

注意

- ・交通費は全額自己負担です（蒼山会活動支援は受けられません）。
- ・PJCでの面談のほかに、履修状況確認等のため所属研究室による事前面談があります。

通信教育部生・卒業生・教職員の場合

上記の通学部生と同様に メールによる参加表明 を行ってください。

それ以外は、すべて自己責任での行動をお願いします（面談は不要です）。

京都造形芸術大学教学事務室
プロジェクトセンター（北村・徳丸）
Tel: 075-791-8763（平日 9:00-18:00）